

JVC

基本取扱説明書

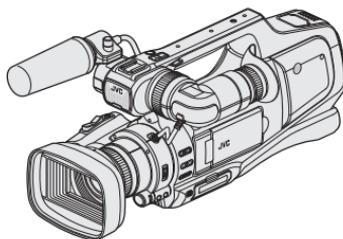
B5A-0175-00

JP

HD メモリーカードカメラレコーダー

型名 **JY-HM90**

保証書付き



※イラストはJY-HM90に別売のマイクを取り付けた例です。

お買い上げありがとうございます。

ご使用前に、「安全上のご注意」(p. 2) および「使用上のご注意」(p. 30) を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。



詳細取扱説明書

本製品には "基本取扱説明書" (本書) と "詳細取扱説明書" があります。詳しい取り扱い方法は下記 URL の "詳細取扱説明書" をご覧ください。

■ <http://manual3.jvckenwood.com/c4m/jp/>

[お知らせ]

MOV 形式の動画記録はファームウェアバージョン 2.00 以降で使用できます。(バージョンの確認のしかたは "詳細取扱説明書" をご覧ください)



ユーザー登録
のすすめ

製品のサポート情報、ソフトウェアのアップデート情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。ぜひご登録ください。

<http://www3.jvckenwood.com/reg/>



安全上のご注意

ご使用になる方やほかの人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

絵表示の説明

注意、警告が必要なこと



一般的注意



感電注意



禁止

禁止されていること



分解禁止



ぬれ手禁止



水場での使用禁止

実行して欲しいこと



一般的指示

万一異常が発生したときは

- 煙が出ている、異臭がする
- 内部に水や物などが入った
- 落下などにより破損した
- 電源コードが痛んだ



**バッテリーをはずす
電源プラグをコンセントから抜く**

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
販売店に修理を依頼してください。
お客様による点検、整備、修理は危険です。



危険

「死亡、または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」
内容を示しています。

バッテリー・電池について、次のような誤った取り扱いはいししない



禁止

- プラス (+) とマイナス (-) のまちがい
- 金属物 (ネックレス、ヘアピンなど) といっしょに携帯・保管する
- 分解、加工、加熱および水中もしくは火中に入れる
- 高温 (60°C以上) になる場所に置く
- 落としたり、強い衝撃を与える

- ・ 誤った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。万一、液漏れしたら、取り付け部をよくふいてください。
- ・ 液漏れしたバッテリー・電池は使わないでください。
- ・ 液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
- ・ 液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
- ・ バッテリーを持ち運ぶときは、端子部に金属が触れないようにビニール袋に入れて保管してください。
- ・ 幼児の手の届くところには置かないでください。



禁止

変形や破損したバッテリーは、そのまま放置したり使用しないで処分する

- ・ そのまま放置したり使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。(バッテリーの処分方法については、「使用上のご注意」の「バッテリーの処分について」をご覧ください。)
- ・ お買い上げ時は充電されていません。充電してお使いください。
- ・ 直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。

● 長期間使わないときは…

- ① 30%程度充電された状態 () で保存してください。
- ② 半年に1度程度は、満充電→使い切るの操作をし、30%程度充電された状態 () で保存してください。



警告

「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。



禁止

内部に物を入れない

- ・ SDカードスロットなどから内部に物が入ると、火災や感電、故障の原因になります。



禁止

レンズやビューファインダーを直射日光などに向けない

- ・ 集光により、内部部品が破損、過熱し、火事や故障の原因になります。



禁止

乗り物を運転中に使用しない

- ・ 交通事故の原因になります。



水場での使用禁止

雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所で使用しない

- ・ 本機の上に、水や液体が入った容器などを置かないでください。
- ・ 水や液体が内部に入ると、火災や感電を引き起こす原因になります。

警告 「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

-  **分解・改造をしない**
・火災や感電の原因になります。
-  **付属のACアダプター以外は使用しない**
・火災や感電、故障の原因になります。
-  **付属のACアダプターを他の機器に使用しない**
・火災や感電、故障の原因になります。
-  **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
-  **電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに差し込む**
・本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。
-  **電源コードを傷つけない**
・痛んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。
-  **コンセントやACアダプター(電源/DCプラグ)に、ほこりや金属を付着させない**
・ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
-  **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**
・感電の原因になります。
-  **雷がなったら、電源プラグには触らない**
・感電の原因になります。
-  **ACアダプターや機器を接続するときは、電源を切る**
・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。

注意 「人が障害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

-  **5年に1度は内部の点検を販売店に依頼する**
・湿気の多くなる梅雨期のまえが効果的です。
-  **病院内や飛行機内での使用は、病院、航空会社の指示に従う**
・本機の電磁波が計器類に影響するおそれがあります。
-  **グリップベルトをゆるんだまま使用しない**
・落下によるけがや故障の原因になります。
また、お子様は大人と一緒にお使いください。
-  **三脚を確実に取り付ける**
・落下などによるけがや故障を防ぐため、お使いの三脚の説明書をご覧ください。
-  **移動するときは電源プラグや接続コード類をはずす**
・コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。
-  **使用しないときやお手入れをするときには、電源プラグやバッテリーをはずす**
・電源が「切」でも機器に電気が流れています。電源プラグやバッテリーをはずしてください。感電の原因になります。
-  **湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使用しない**
・火災や感電、故障の原因になります。
-  **熱源の近くでは、使用しない**
・火災や故障の原因になります。

もくじ

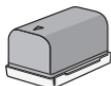
安全上のご注意	2	再生する	
付属品を確かめる	5	本機で映像を見る/削除する	20
各部のなまえとはたらき	6	テレビで映像を見る	22
液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき	8	保存する	
タッチパネルの使い方	10	コンピューターに保存する	23
準備する		その他	
バッテリーを充電する	11	メニュー設定を変更する	26
グリップベルトを調節する	12	撮影時間/枚数の目安	27
SD カードを入れる	13	困ったときは	28
時計を合わせる	16	使用上のご注意	30
撮影する		仕様	32
動画を撮る	17	保証とアフターサービス	35
静止画を撮る	19		

付属品を確かめる

AC アダプター
AP-V20



バッテリーパック
BN-VF823
(1 個)



AV コード



USB ケーブル
(A タイプ-ミニ B タイプ)



基本取扱説明書
(本書)



フェライトコア
(ワイヤードリモコン用)

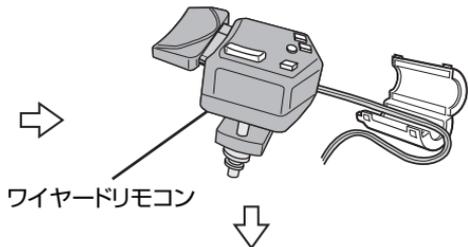


- SD カードは別売です。本機で使える SD カードの種類については、p. 14 をご覧ください。

■ フェラライトコアの取り付けかた

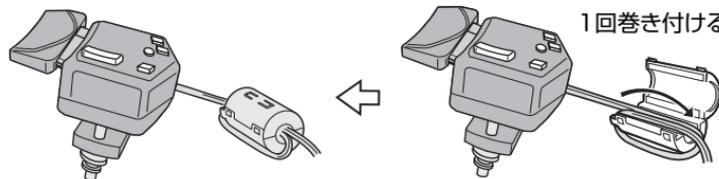
ワイヤードリモコン (VariZoom 社製:HZ-HM150VZRJ) をお使いになる場合は、ワイヤードリモコンのケーブルにフェラライトコアを取り付けてください。

両側のストッパーを
はずし、開く

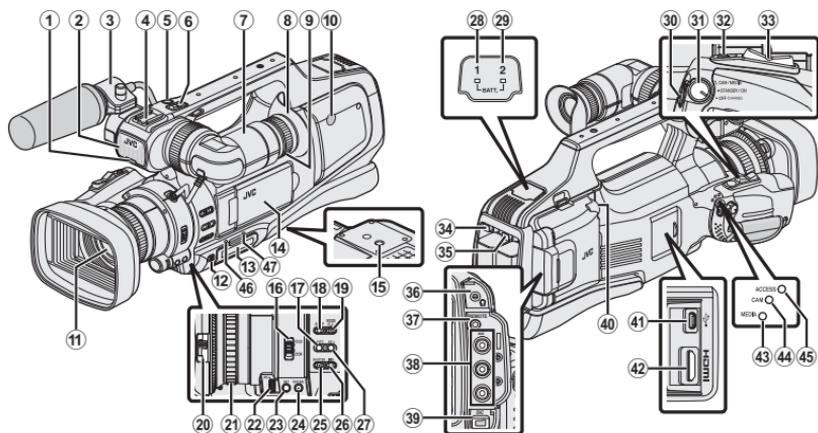


ワイヤードリモコン

1 回巻き付ける



各部のなまえとはたらき



※マイクは、別売です。

- | | |
|---------------------------|---|
| ① タリランプ | ⑲ "MODE"(動画/静止画)/"C.C."(クリップクローズ)ボタン |
| ② 内蔵マイク | ⑳ レンズカバースイッチ |
| ③ マイクホルダー | ㉑ フォーカス/ズームリング |
| ④ シュー | ㉒ "ADJ."ダイヤル |
| ⑤ サブ"REC"(撮影)ボタン | ㉓ "SET"ボタン |
| ⑥ サブズームレバー | ㉔ "WHT BAL"ホワイトバランス選択ボタン |
| ⑦ ビューファインダー | ㉕ "SHUTTER"シャッタースピードボタン |
| ⑧ 接眼部(アイピース) | ㉖ "IRIS"アイリスボタン |
| ⑨ 接眼部(アイピース)フォーカスレバー | ㉗ "AE±"明るさ補正ボタン |
| ⑩ 内蔵スピーカー | ㉘ "BATT. 1"充電ランプ |
| ⑪ レンズ・レンズカバー | ㉙ "BATT. 2"充電ランプ |
| ⑫ "DOOR LOCK"レバー | ⑳ "REC"(撮影)ボタン |
| ⑬ SD カードスロット A,B | ㉑ "STANDBY/ON OFF"/ "CAM/MEDIA"電源/動作モード選択スイッチ |
| ⑭ 液晶モニター | ㉒ "SNAPSHOT"(静止画撮影)ボタン |
| ⑮ 三脚取り付け用穴(底面) | ㉓ メインズームレバー |
| ⑯ "FOCUS/ZOOM"リング動作切替スイッチ | |
| ⑰ i.AUTO(インテリジェントオート)ボタン | |
| ⑱ "AF/MF"フォーカスボタン | |

- ③4 "BATT. 1"ロック解除ボタン
- ③5 "BATT. 2"ロック解除ボタン
- ③6 ヘッドホン端子
- ③7 "REMOTE"リモート端子
- ③8 "AV"端子
- ③9 "DC"端子
- ④0 "MIC"端子
- ④1 USB 端子
- ④2 HDMI 端子
- ④3 "MEDIA"メディアモードランプ
- ④4 "CAM"カメラモードランプ
- ④5 "ACCESS"アクセスランプ
- ④6 スロット A 状態表示ランプ
- ④7 スロット B 状態表示ランプ

液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき

動画モードと静止画モードで、以下の画面が表示され、タッチパネルとして使用できます。

撮影画面(動画/静止画)



- 1 動画/静止画(動画(60i/60p)/静止画)切換ボタン
- 2 メディアモード切換ボタン
メディア(再生)モードに切り換えます。
- 3 録画開始/停止ボタン

REC 動画撮影開始ボタン

● REC 動画撮影停止ボタン

⊞ : 静止画撮影ボタン

- 4 メニューボタン
- 5 画面表示切換ボタン

シンプル表示: 一部の表示は約3秒間で消えます。

フル表示: ボタンをタッチすると、すべてを表示させることができます。

ボタンをタッチするたびにフル表示とシンプル表示を切り換えることができます。

- 6 IA/M(インテリジェントオート/マニュアル)切換ボタン

再生画面(動画)



- 1 動画/静止画(動画(60i/60p)/静止画)切換ボタン
- 2 カメラモード切換ボタン
カメラ(撮影)モードに切り換えます。
- 3 一覧表示(サムネイル表示)ボタン
- 4 削除ボタン
- 5 メニューボタン
- 6 操作ボタン

再生画面(静止画)



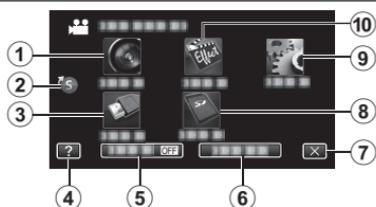
- 1 動画/静止画(動画(60i/60p)/静止画)切換ボタン
- 2 操作ボタン
- 3 カメラモード切換ボタン
カメラ(撮影)モードに切り換えます。
- 4 一覧表示(サムネイル表示)ボタン
- 5 削除ボタン
- 6 メニューボタン

一覧表示(サムネイル表示)



- ① (動画(60i/60p)/静止画) 切換ボタン
カメラ(撮影)モードに切り換えます。
- ② 日付ボタン
- ③ カメラモード切換ボタン
カメラ(撮影)モードに切り換えます。
- ④ 静止画切換ボタン(静止画のみ)
- ⑤ 削除ボタン
- ⑥ 再生メディアボタン
SDカードのスロットを切り換えます。
- ⑦ メニューボタン
- ⑧ ページ送り/戻しボタン

メニュー画面(撮影モード)



- ① 撮影設定メニュー
- ② ショートカットメニュー
- ③ 出力設定メニュー
- ④ ヘルプボタン
- ⑤ マナーボタン
- ⑥ インフォボタン
- ⑦ 終了ボタン
- ⑧ メディア設定メニュー
- ⑨ セットアップメニュー
- ⑩ お楽しみ撮影メニュー

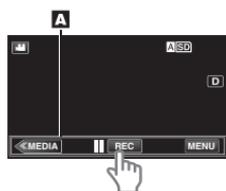
タッチパネルの使い方

タッチパネルには「タッチ」と「なぞる」の2つの操作があります。以下は操作例です。

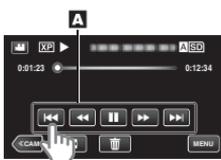
A タッチパネル上のボタン(アイコン)やファイル(映像)をタッチして、選択します。

B タッチパネル上のファイル(映像)をなぞって、見たい映像を探します。

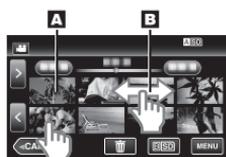
撮影画面



再生画面



インデックス画面 (一覧表示)

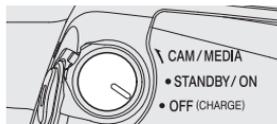


メモ

- 本機のタッチパネルは圧力を検出するタイプです。スムーズに動かないときは、少し強めに指を押し当てながら操作してください。
- 必要以上に強く押ししたり、こすったりしないでください。
- 先の鋭い物で操作しないでください。
- 2箇所以上同時に押すと、誤動作の原因になります。
- タッチパネル上のボタン(アイコン)は正確にタッチしてください。タッチする場所によっては正しく反応しないことがあります。
- 画面をタッチしたとき、タッチパネルの反応する位置がずれている場合は、「タッチパネル調整」を行ってください。

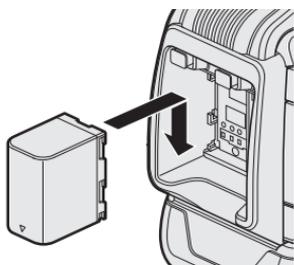
バッテリーを充電する

- 1 "STANDBY/ON OFF"
スイッチを "OFF"にする

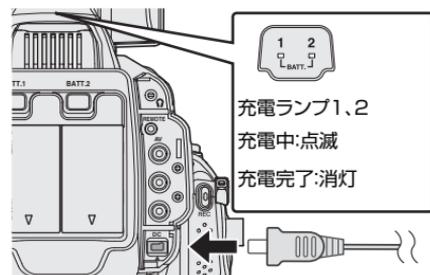


- 2 バッテリーを取り付ける

- 本体とバッテリーの端子部を合わせてください。

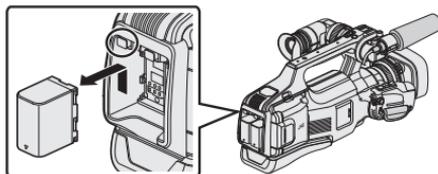


- 3 DC端子につなぎ、コンセントを
つなぐ



- BATT.1とBATT.2のどちらでも充電できます。
- バッテリーを2個取り付けた場合、BATT.1から充電が始まります。BATT.1の充電完了後にBATT.2が充電されます。ただし、BATT.2の充電中にBATT.1を取り付けたときは、BATT.2の充電完了後にBATT.1を充電します。2つ同時に充電はされません。

- ご購入時のバッテリーは、充電されていません。
- バッテリーを取りはずすときは、バッテリーロック取りはずしボタンを押し、バッテリーをスライドさせて取りはずしてください。

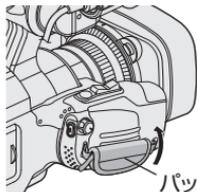


ご注意

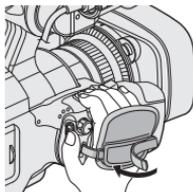
必ず JVC 製のバッテリーをお使いください。

- JVC 製以外のバッテリーをご使用の場合は、安全面、性能面について保証いたしかねます。
 - バッテリー充電中に不具合(過電流、過電圧、通信エラーなど)が生じた場合、または JVC 製以外のバッテリーを充電しようとした場合、充電が停止します。この場合、充電ランプが速く点滅してお知らせします。
 - AC アダプターを接続して、撮影や再生ができます。(撮影中や再生中はバッテリーを充電できません。)
- 長時間使用するときには、バッテリーを取りはずしてください。バッテリーをつけたままにすると、バッテリー性能が低下することがあります。
- 充電時間: 約 3 時間 30 分 (付属バッテリーの場合)
 - 25°C で使用したときの時間です。室温 10°C ~ 35°C の範囲外の場所では、充電に時間がかかったり、充電できないことがあります。充電できない場合、充電ランプがゆっくりした周期で 2 回点滅してお知らせします。また、低温など、使用状態によって撮影・再生可能時間は短くなります。
 - 取り付けるバッテリーは、1 つでも使用できます。

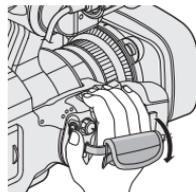
グリップベルトを調節する



① パッドを引く



② ベルトの長さを調節する



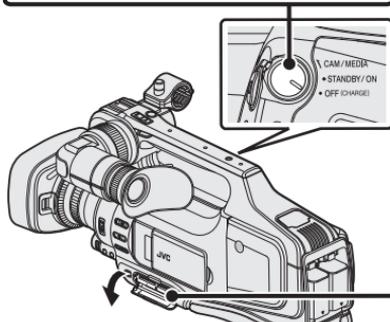
③ パッドを取り付ける

SDカードを入れる

撮影する前に市販のSDカードを入れてください。

本機にはSDカードスロットが2つあります。SDカードを2枚入れ、"撮影設定"メニューの"シームレス撮影"を"入"にすると、1枚がいっぱいになったときやエラーが発生したときに、もう1枚を使って撮影を続けられます。

1 "STANDBY/ON OFF" スイッチを"OFF"にする



※ カードの抜き差しは、本体の電源を切った状態で行ってください。

2 ドアを開ける

- "DOOR LOCK"レバーを左方向にスライドさせて、ドアを手前に開きます。

3 SDカードをスロットAに入れる



4 ドアを閉じる

- ドアを閉じてから "DOOR LOCK"レバーを右方向にスライドさせ、ドアが開かないようにします。

■スロット状態表示ランプについて

スロットA、スロットBそれぞれの状態を表示します。

ランプ	スロットの状態
点滅	挿入されているSDカードにアクセス中です。(データの書き込み/読み込み出し中) 本機の電源を切ったり、SDカードを抜かないでください。
点灯	スタンバイ状態。挿入されているSDカードを使用して、記録・再生を行なえません。
消灯	SDカードが挿入されていない。 使用できないカードが挿入されている。

■取り出すとき

カードを一度押し込んでから、まっすぐに引き抜いてください。

メモ

次の SD カードで動作を確認しています。

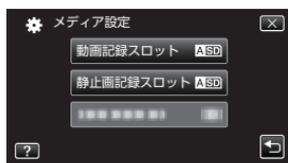
メーカー名	パナソニック(Panasonic)、東芝(TOSHIBA)、サンディスク(SanDisk)
動画 	Class4 以上対応の SD カード(2 GB)/ Class4 以上対応の SDHC カード(4 GB~32 GB)/ Class4 以上対応の SDXC カード(48 GB~128 GB) ● 動画画質を "UXP" にして撮影するときは、Class 6 以上の使用をおすすめします。 ● プログレッシブ方式(60p)で撮影するときは、Class 6 以上が必要です。 ● 動画記録形式を "MOV" にして撮影するときには、Class 6 以上が必要です。
静止画 	SD カード(256 MB~2 GB)/ SDHC カード(4 GB~32 GB)/ SDXC カード(48 GB~128 GB)

- 上記以外の SD カード(SDHC/SDXC カードを含む)では、正しく記録できなかったり、データが消えたりすることがあります。
- すべての SD カードの動作を保証するものではありません。SD カードの仕様変更などにより使用できない場合があります。
- miniSD カード、microSD カード(アダプターに入れた場合を含む)を使用しないでください。故障の原因となります。
- SD カードの端子部を触らないでください。データが消えることがあります。
- パソコンで SDXC カードをご使用する場合は、お使いのパソコンの OS をご確認ください。パソコンの OS の対応状況は、詳細取扱説明書でご確認ください。

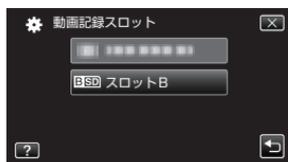
■ スロット B の SD カードを使うときは

"メディア設定"メニューの "動画記録スロット"または "静止画記録スロット"の設定を変更してください。

- ① 液晶モニターを開ける
- ② "MENU"をタッチする
- ③ "メディア設定"をタッチする
- ④ "動画記録スロット"または "静止画記録スロット"をタッチする



- ⑤ "スロット B"をタッチする

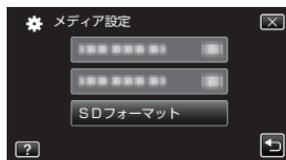


■ ほかの機器で使っていた SD カードをはじめて使うときは

"メディア設定"の "SDフォーマット"でカードをフォーマット(初期化)してください。

フォーマットすると、カード内のデータはすべて消えます。フォーマットする前に、カード内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。

- ① 「スロット B の SD カードを使うときは」の手順 ①～③ を実行する
- ② "SDフォーマット"をタッチする



- ③ 初期化するカードのスロットをタッチする

- ④ "ファイル"をタッチする

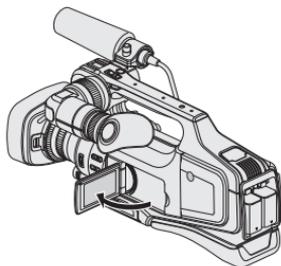


- ⑤ "はい"をタッチする
- ⑥ フォーマットが終わったら、"OK"をタッチする

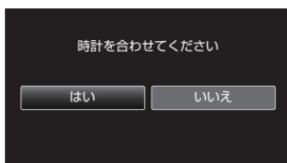
時計を合わせる

- 1 "STANDBY/ON OFF"スイッチを"ON"にする

- 2 液晶モニターを開ける



- 3 "時計を合わせてください"が表示されたら、"はい"をタッチする



- 4 日時を設定する



- 年、月、日、時、分の項目をタッチすると、"h"と"v"が表示されます。
- "h"または"v"をタッチして、日時を合わせます。
- この手順を繰り返して年、月、日、時、分を入力します。

- 5 日時設定が終わったら、"決定"をタッチする

- 6 お住まいの地域を選び、"保存"をタッチする

- 都市名と世界標準時(グリニッジ標準時)との時差が表示されます。
- "<"または">"をタッチして、都市名を選んでください。
(日本国内の場合は「東京」)

メモ

- 時計を設定したあとに、"時計を合わせてください"が表示されるときは、内蔵の時計用電池の容量がなくなっています。電池交換については、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

動画を撮る

インテリジェントオート撮影を使えば、細かい設定を気にせず気軽に撮影できます。撮影状況に応じて、明るさやフォーカスなどを自動的に調整します。大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。

1 レンズカバーを開ける

2 撮影モードが になっているか確認する



-  静止画モードになっているときは、 をタッチしたあと、 をタッチして切り換えます。

(: 60i(インターレース)モード)

(: 60p(プログレッシブ)モード)

3 撮影モードがインテリジェントオート か確認する

-  静止画モードになっているときは、 をタッチしたあと、 をタッチして切り換えます。



4 録画を開始する



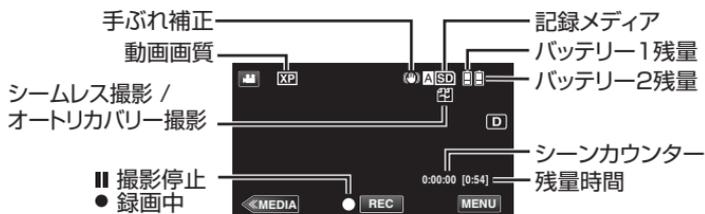
REC

- もう一度押すと、撮影を停止します。



- 本体の "MODE" ボタンを押して、動画と静止画を切り換えることもできます。
- 本体の "i.AUTO" ボタンを押して、インテリジェントオートとマニュアルを切り換えることもできます。
- タッチパネルの  ボタンでも撮影できます。撮影を停止するときは、 ボタンを押します。また、T/W ボタンでズーム操作もできます。
- ハンドル部にある "REC" ボタンとズームレバーも使用できます。
- ビューファインダーを使って撮影するときは、液晶モニターを閉じてください。
- ビューファインダーで見るときは、下部にある接眼部フォーカスレバーをまわしてフォーカスを調整してください。

■ 動画撮影中の表示



各表示の詳細は下記 URL の詳細取扱説明書をご覧ください。

<http://manual3.jvckenwood.com/c4m/jp/>

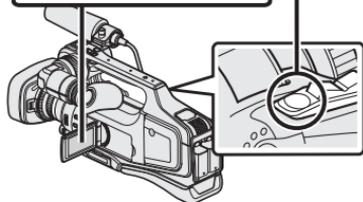
メモ

- 使い終わったら、レンズカバースイッチをスライドさせてレンズカバーを閉じてください。
- 付属バッテリーを使う場合、撮影時間は約 1 時間 35 分です。(p. 27)
- バッテリーを 1 個取り付けた状態で撮影している場合、撮影を止めずにもう一方を取り付けることができます。
- バッテリーを 2 個取り付けている場合、片方または両方のバッテリー残量が残っているときは、もう一方を取りはずしても電源は切れません。
- アクセスランプ点灯中は、AC アダプター、SD カードを取りはずさないでください。記録したデータが読み取れなくなることがあります。
- アクセスランプ点灯中は、電源を切らないでください。記録したデータが読み取れなくなることがあります。
- 手ぶれ補正の入切で画角が変わる場合があります。
- 60p モードで記録した動画("システムセレクト" で "60p" を選択)は、AVCHD Progressive 対応機器でのみ再生できます。
- 液晶モニターは反転させて閉じたまま使用できますが、本機の温度が上がりやすくなります。液晶モニターを開いたままご使用ください。
- 本機の温度が上がりすぎると回路保護のため、電源が切れることがあります。

静止画を撮る

1 撮影モードが
静止画になっているか確認する

- 動画モードになっているときは、をタッチしたあと、をタッチして切り換えてください。



2 被写体にピントを合わせる

SNAPSHOT

半押し



ピントが合うと緑色に点灯

3 シャッターを切る

SNAPSHOT

全押し



静止画記録中に点灯

- 手ぶれ補正は、半押ししたときのみ動作します。
- タッチパネルの  ボタンでも撮影できます。ただし、半押しでのピント合わせはできません。

本機で映像を見る/削除する

撮影した動画や静止画を一覧表示から選んで再生します。

- 1  または  をタッチして、動画または静止画を選ぶ
(: 60i(インターレース)モード
: 60p(プログレッシブ)モード)
- 2 "◀◀MEDIA"をタッチして、再生モードにする

*撮影モードに戻るには "◀◀CAM" をタッチします。

- 3 再生するファイル(映像)をタッチする



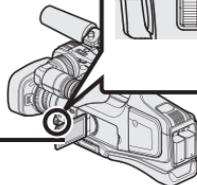
- **A**SD / **B**SD をタッチすると、再生するメディアが切り換わります。
- **||** をタッチすると、一時停止します。
-  をタッチすると、一覧表示に戻ります。

- 一覧表示の  ボタンは、静止画を再生するときのみ表示されます。また、2秒以内に連続して撮影された静止画および連写モードで撮影された静止画は、グループ化されて緑色の枠がつき、別の一覧表示に表示されます。 ボタンをタッチするたびに、通常の一覧表示とグループ化された一覧表示が切り換わります。
- "動画記録形式"(AVCHD/MOV)の設定によって、それぞれの形式のファイル一覧を表示します。

■ 再生の1コマを静止画として保存するとき

再生を一時停止中に SNAPSHOT ボタンを押します。
静止画は、動画を再生しているメディアに保存されます。

再生中に音量を調節する



■ 不要な映像を削除するには

- ①  をタッチする
- ② 削除するファイルをタッチする
選んだファイルに削除マークが表示されます。
削除マークを消すときは、もう一度タッチします。



- ③ "設定"をタッチする
- ④ 確認メッセージがでたら、"実行する"をタッチする
- ⑤ "OK"をタッチする

■再生中に使える操作ボタン

	動画再生中	静止画再生中
	再生/一時停止します。	スライドショー開始/一時停止
	停止(一覧表示に戻ります)	停止(一覧表示に戻ります)
	次の動画に進みます。	次の静止画に進みます。
	シーンの先頭に戻ります。	前の静止画に戻ります。
	早送り	-
	早戻し	-
	一時停止中にコマ送り/一時停止中に押し続けるとスロー再生	-
	一時停止中にコマ送り/一時停止中に押し続けると逆スロー再生	-
	-	左に 90 度回転
	-	右に 90 度回転
	-	連写した静止画の連続再生

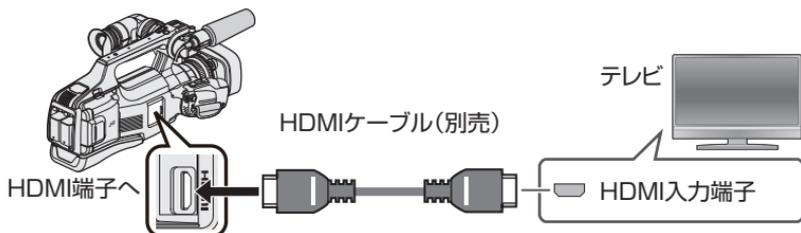
- ボタン表示は約 5 秒間で消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。

テレビで映像を見る

準備:

- 本機とテレビの電源を切ります。

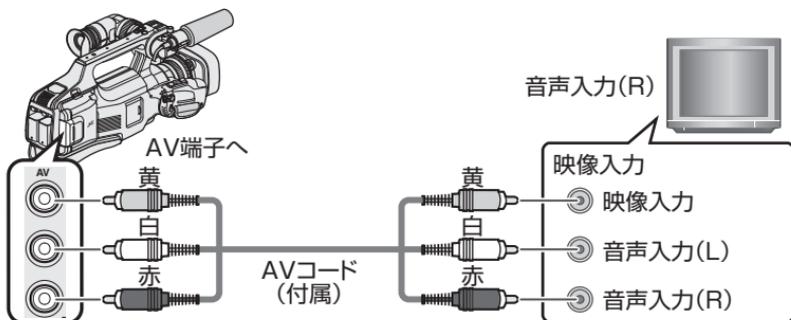
HDMI 端子に接続する(ハイビジョン画質で再生するとき)



メモ

- High Speed HDMI ケーブルをお使いください。

AV 端子に接続する(標準画質で再生するとき)



■ 日時を表示して再生したいときは

動画再生モードで、"再生設定"メニューの"日時表示"を"入"にしてください。
また、"出力設定"メニューの"テレビ表示"を"入"にしてください。

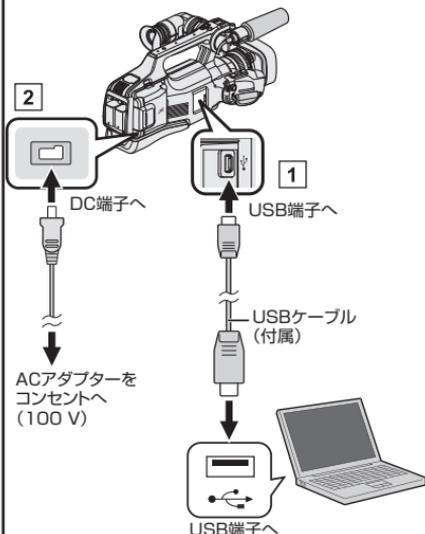
■ テレビの表示が不自然なときは

テレビに正常に表示されない	<ul style="list-style-type: none">● ケーブルを抜き差ししてください。● 本機の電源を入れ直してください。
テレビに縦長に映る	<ul style="list-style-type: none">● "出力設定"メニューの"ビデオ出力"を"4:3"に変更してください。
テレビに横長に映る	<ul style="list-style-type: none">● テレビ側で画面を調整してください。
不自然な色で映る	<ul style="list-style-type: none">● テレビ側で画面を調整してください。

コンピューターに保存する

付属の USB ケーブルを使用して、本機とコンピューターを接続し、カード内のファイルをコンピューターにコピーできます。

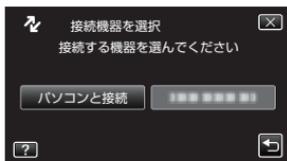
1 USB ケーブルと AC アダプターを接続する



- ① 付属の USB ケーブルでつなぐ
- ② 本機に AC アダプターをつなぐ
- ③ カメラの電源を入れる

- 当社製の AC アダプター(付属品)を使用してください。
- "接続機器を選択"メニューが表示されます。

2 "パソコンと接続"をタッチする



<Windows Vista/7>

"スタート"メニューから "コンピュータ" (Windows Vista)/ "コンピュータ" (Windows 7) を選んで、"JVCCAM_SD" アイコンをダブルクリックする

<Windows 8>

チャームの "検索" を選択して、Windows システムツールの "コンピュータ" をクリックし、"JVCCAM_SD" アイコンをダブルクリックする

<Windows 8.1>

"アプリ" を表示して、Windows システムツールの "PC" をクリックし、"JVCCAM_SD" アイコンをダブルクリックする

<Mac コンピューター>

"JVCCAM_SD" アイコンをダブルクリックする

- 保存したいファイルがあるフォルダを開きます。(p. 25)

4 コンピューターの任意のフォルダ (デスクトップなど) にファイルをコピーする

メモ

- ファイルを編集・鑑賞するには、AVCHD (動画)、MOV (動画)、JPEG (静止画) のそれぞれの形式に対応したソフトウェアを使用してください。

本機をパソコンから取りはずす



クリック

(Windows 7/Windows 8/Windows 8.1 の場合)

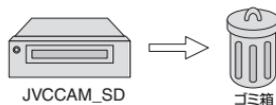
- 1 "ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す"をクリックする
- 2 "JVCCAM~"をすべてクリックする
- 3 USB ケーブルをパソコンから取りはずし、本機の画面を閉じる

(Windows Vista の場合)

- 1 "ハードウェアの安全な取り外し"をクリックする
- 2 "USB 大容量記憶装置~"をクリックする
- 3 "OK"をクリックする
- 4 USB ケーブルをパソコンから取りはずし、本機の画面を閉じる

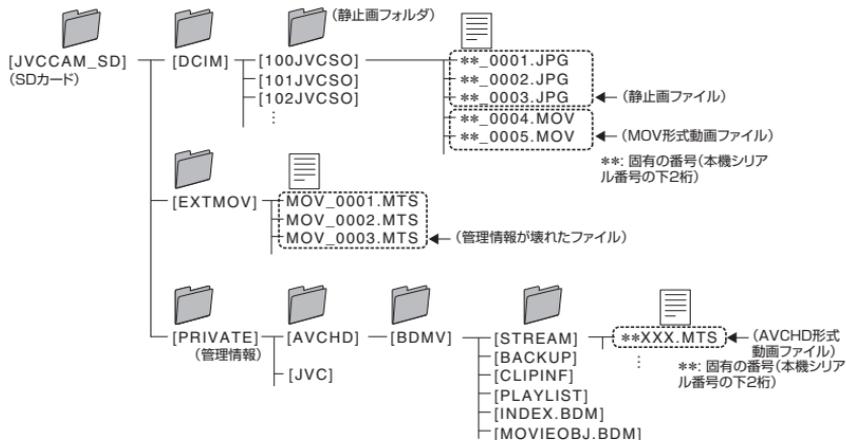
本機をパソコンから取りはずす (Mac コンピューターの場合)

"JVCCAM_SD"アイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップします。(アイコンが2つある場合は両方とも)



ファイルとフォルダの一覧について

SD カードには、フォルダとファイルが次のように作成されています。
フォルダとファイルは必要になったときに作成されます。



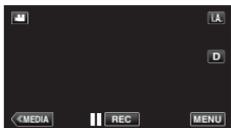
ご注意

- カメラとパソコンを USB ケーブルで接続しているときは、記録メディアは読み取り専用になります。

メニュー設定を変更する

メニュー設定を変更するには、[MENU]をタッチして、変更したい項目を選択してください。

1 "MENU"をタッチする



2 設定したいメニューをタッチする



- "マナー": マナーモードを設定します。
- "インフォ": 残量時間を表示します。
- : ショートカットメニューを表示します。

3 変更したい項目をタッチする

(アイコンタイプの画面)



- < または > をタッチすると、画面をスクロールできます。

(リストタイプの画面)



- "h" または "v" をタッチすると、画面をスクロールできます。

■ 設定を終了するとき

"X"をタッチする

■ 一つ前の画面に戻るとき

"<"をタッチする

撮影時間/枚数の目安

動画の撮影可能時間の目安

画質	SDHC/SDXC カード						
	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB	48 GB	64 GB	128 GB
60p	15 分	35 分	1 時間 10 分	2 時間 30 分	3 時間 50 分	5 時間	10 時間 10 分
UXP	20 分	40 分	1 時間 20 分	2 時間 40 分	4 時間 10 分	5 時間 40 分	11 時間 30 分
XP	30 分	1 時間	1 時間 50 分	3 時間 50 分	6 時間	8 時間 10 分	16 時間 20 分
SP	40 分	1 時間 20 分	2 時間 40 分	5 時間 30 分	8 時間 30 分	11 時間 30 分	23 時間 10 分
EP	1 時間 40 分	3 時間 30 分	7 時間	14 時間	21 時間 30 分	28 時間 50 分	57 時間 50 分
SSW	1 時間 20 分	2 時間 40 分	5 時間 20 分	10 時間 50 分	16 時間 40 分	22 時間 20 分	44 時間 50 分
SEW	2 時間 50 分	5 時間 40 分	11 時間 10 分	22 時間 30 分	34 時間 30 分	46 時間 10 分	92 時間 40 分
HS	25 分	55 分	1 時間 50 分	3 時間 50 分	5 時間 50 分	7 時間 50 分	15 時間 50 分
MOV	10 分	25 分	50 分	1 時間 40 分	2 時間 30 分	3 時間 30 分	7 時間

- 撮影時間は目安です。撮影するシーンによって短くなる場合があります。

静止画の撮影可能枚数の目安(単位:枚)

画像サイズ	SDHC カード			
	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB
5664x4248 (24M) (4:3)	200	500	1000	2100
2816x2112 (5.9M) (4:3)	1100	2200	4400	8800
2048x1536 (3.1M) (4:3)	2100	4200	8200	9999
1920x1080(2.1M) (16:9)	3100	6400	9999	9999
640x480 (0.3M) (4:3)	9999	9999	9999	9999

撮影時間の目安(バッテリー使用時)

バッテリーパック	実撮影時間	連続撮影時間
BN-VF815	1 時間	2 時間
BN-VF823(付属)	1 時間 35 分	3 時間 5 分

- ご購入時のバッテリーは、充電されていません。
- 実撮影時間は撮影、撮影停止、電源オン/オフ、ズーム動作などを繰り返した場合の撮影時間です。実際には、これよりも短くなる場合があります。(撮影予定時間の約 3 倍分のバッテリーを用意することをおすすめします)
- "モニター明るさ"が "3" (標準)、"動画記録形式"が "AVCHD"、"システムセレクト"が 60i のときの値です。

困ったときは

困った時には修理を依頼する前に以下の手順でご確認ください。

- 1 以下の「こんなときは…」をご覧ください。
- 2 "詳細取扱説明書"の"困ったときは"をご覧ください。
使い方で困ったときも"詳細取扱説明書"に詳しい説明が記載されています。
- 3 ホームページで最新の製品 Q&A 情報をご覧ください。
• <http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/index.html>
- 4 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。
そのようなときは、以下の手順で本機をリセットしてください。
 - ① 本機の電源を切る
 - ② バッテリーと AC アダプターをいったん取りはずし、再度取り付けてから電源を入れる
- 5 上記確認で解決しない場合や不具合がある場合は、お買い上げ店、または弊社カスタマーサポートセンター(裏表紙参照)にお問い合わせください。

こんなときは…

こんなときは		ここを確かめてください	参照ページ
電源	電源が切れているときに、POWER/CHARGE ランプが点滅している	<ul style="list-style-type: none"> • バッテリーの充電中です。 	11
	撮影できない	<ul style="list-style-type: none"> •  ボタンを確認してください。 • "<<CAM"をタッチし、撮影モードにしてください。 	17 20
撮影	自動的に撮影が停止した	<ul style="list-style-type: none"> • 電源を切り、しばらく経ってから電源を入れてください。 (本機の温度が上がると、回路の保護のため自動的に停止します。) • 12 時間連続撮影すると撮影が停止します。 	- -
	インテリジェントオートで正しく撮影できない	<ul style="list-style-type: none"> • 複数の光源がある場所など、撮影状況によっては、インテリジェントオートで明るさやフォーカスが正しく調整できないことがあります。このようなときは、マニュアルで調整してください。 	-
再生	音や映像が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> • シーンとシーンのつなぎ部分で途切れることがありますが、故障ではありません。 	-

<p>充電中、ランプが点滅しない</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリー残量を確認してください。(バッテリーが満充電されていると、ランプは点滅しません。) ● 低温や高温の環境で充電しているときは、許容動作温度の範囲内の環境で充電してください。(範囲外の環境では、バッテリー保護のため充電を中止することがあります。) 	<p>11 - 11</p>
<p>"CAM"/"MEDIA"ランプとアクセスランプが点滅して操作できない</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 電源(バッテリーと AC アダプター)をいったん取りはずし、再度接続したあとに電源を入れてください。解決しない場合は、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。 	<p>-</p>
<p>本機が熱くなる</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。(長時間使用すると、本機が多少熱くなることがあります。)熱すぎると感じたときは、ご使用を中止してください。 	<p>-</p>

こんな表示がでたら…

こんな表示がでたら	ここを確かめてください	参照ページ
<p>カードへ記録できませんでした</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ● 本機の電源を入れ直してください。 ● 上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、「メディア設定」メニューの「SDフォーマット」を実行してください。(データはすべて消えます。) 	<p>- -</p>
<p>撮影データが少ないため保存できません</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ● "タイムラプス撮影"で、実記録時間の表示が "0:00:00:17"以下のときに撮影を停止すると、動画を保存できません。 	<p>-</p>
<p>カードエラー</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ● 本機の電源を入れ直してください。 ● AC アダプターとバッテリーを取りはずし、SD カードを入れ直してください。 ● SD カードの端子の汚れを取り除いてください。 ● 上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、「メディア設定」メニューの「SDフォーマット」を実行してください。(データはすべて消えます。) 	<p>- - - -</p>

使用上のご注意

- 精密機械ですので、落下や振動・衝撃を与えないでください。
記録や再生ができなくなります。
- 本機、バッテリーなどを、直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。
内部の電池やバッテリーは、高温になると、破裂することがあります。
- 本機をタオルや布などで覆って使用しないでください。
- 撮影したデータはパソコンやDVDなどに保存してください。
データが失われた際、弊社では一切の責任を負いかねますので、パソコンやDVDなどに定期的に保存してください。3か月に1回程度は保存することをおすすめします。
- 本機やパソコンの機能によるファイルの削除ではSDカードのデータは完全には消去されません。本機を譲渡する際は本機の"工場出荷"を実行し、SDカードを譲渡する際は本機の"SDフォーマット"を実行、または市販のパソコン用データ消去ソフトを使ってデータを完全に消去することをおすすめします。また、廃棄の際は物理的に破壊することをおすすめします。
これらの作業はおお客様の責任において行ってください。
万が一、個人データが漏洩した場合、当社は一切の責任を負いかねます。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

著作権について

- 録画・撮影・録音したもの、付属のソフトウェアで編集したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。特に音楽CDをBGMとするムービーを編集する場合は、音楽CDの複製と同様の制限が生じますのでご注意ください。
- 鑑賞・興行・展示物など、個人として楽しむ目的でも撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づき、以下の用途にのみライセンスされています。
 - 1) 消費者が個人的かつ非営利目的で、MPEG-4 AVC規格に準拠する動画（以下、AVC Video）を記録する場合
 - 2) AVC Video（消費者が個人的に非営利目的で記録したもの、またはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダが記録したもの）を再生する場合詳細については、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照ください。
<http://www.mpegla.com>

バッテリーの処分について

バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
安全のため、端子部にセロハンテープなどを貼ってください。
お問い合わせ：一般社団法人JBRC <http://www.jbrc.net/hp/>



Li-ion

美しい環境維持にあなたも一役。リサイクルに協力しましょう。
使用済みの電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へ
ご持参ください。

イラスト・画面表示について

本書に描かれているイラスト・画面表示は、わかりやすくするために誇張・省略があります。また、改良のため予告なく変更されることがあります。

液晶画面について

- 表面を強く押ししたり強い衝撃を与えないでください。傷がついたり、割れる場合があります。
- 市販の反射防止フィルムや保護フィルムなどをお使いになれます。
ただし、フィルムの厚みなどによっては、タッチパネルがスムーズに動かなくなったり、多少画面が暗くなる場合があります。

他社製品の登録商標と商標について

- AVCHD Progressive/AVCHDとAVCHD Progressive/AVCHDロゴは、パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- x.v.Colorと **x.v.Color** は商標です。
- HDMI[®] (High-Definition Multimedia Interface) と **HDMI** は、REGISTERED TRADEMARK HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーとダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- SDXC、SDHCロゴは、SD-3C, LLCの商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- iMovie、iPhotoは、米国およびその他の国で登録された米国Apple, Inc.の商標です。
- Intel Core、Pentium、Celeronは、米国Intel Corporationの商標または登録商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TMマークと®マークを明記していません。

仕様

カメラ本体	
電源	AC アダプター使用時:DC 11 V、バッテリー使用時:DC 7.2 V
消費電力	4.4 W(60i モード、“モニター明るさ”が“3”(標準)のとき) 定格消費電流:1A
外形寸法(mm)	227 mm x 232 mm x 472 mm(幅×高さ×奥行き:グリップベルトを含まず)
質量	約 2930 g(本体のみ)、 約 3180 g(バッテリー BN-VF823 を 2 個取りつけたとき)
動作環境	許容動作温度:0°C ~ 40°C 許容保存温度:-20°C ~ 50°C 許容相対湿度:35 % ~ 80 %
映像素子	1/2.3 型 1891 万画素(裏面照射 CMOS)
撮像エリア(動画)	207 万~794 万画素(手ぶれ補正:切、ダイナミックズーム:入)
撮像エリア(静止画)	682 ~ 918 万画素(4:3)(手ぶれ補正:切) 512 ~ 689 万画素(16:9)(手ぶれ補正:切)
レンズ	F1.2~F2.8, f= 3.76 mm~37.6 mm 動画 35 mm カメラ換算:29.9 mm ~ 586 mm(ダイナミックズーム:入)※1 35 mm カメラ換算:29.9 mm ~ 406 mm(ダイナミックズーム:切)※1 静止画 35 mm カメラ換算:29.5 mm~342 mm(4:3)※2 35 mm カメラ換算:32.1 mm~372mm(16:9)※2 ※1 ワイド(W)端を“手ぶれ補正”が“切”、テレ(T)端を“手ぶれ補正”が“A I S”で計算しています。 ※2 “手ぶれ補正”が“切”で計算しています。
フィルター径	46 mm(ねじピッチ:0.75 mm)
ズーム(動画撮影時)	光学ズーム:~ 10 倍 ダイナミックズーム:11~19 倍(手ぶれ補正:切)、11~17 倍(手ぶれ補正:入(E I S / O I S))、11~16 倍(手ぶれ補正:入(A I S)) デジタルズーム:~ 200 倍
ズーム(静止画撮影時)	光学ズーム:~ 10 倍

動画記録形式 (AVCHD)	AVCHD 規格 Ver 2.0 準拠 (AVCHD Progressive) 映像: MPEG-4 AVC/H.264 音声: Dolby Digital 2ch
動画記録形式 (MOV)	映像: MPEG-4 AVC/H.264 音声: LPCM
記録方式	JPEG 準拠
記録メディア	SD/SDHC/SDXC カード(市販)
時計用電池	一次電池

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

詳しくは、詳細取扱説明書をご覧ください。

■ 製品についてお困りのことがありましたら・・・

ホームページ情報

製品に関するQ&A、メールによる問い合わせなどは
ビデオカメラサポート情報
<http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/>

取扱い方法などのご相談

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
にご相談ください。

アフターサービスのご相談

お買い上げの販売店、またはJVCケンウッド
カスタマーサポートセンターにご相談ください。

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

 0120-2727-87

2011年4月から名称および
電話番号が変更になりました。

月曜～金曜 9:30～18:00
土曜 9:30～12:00、13:00～17:30
・日曜祝日、弊社休業日を除く
・電話番号および受付時間が変更になる場合があります。

- 電話番号を良くお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは  045-450-8950

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

株式会社JVCケンウッドおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目12番地

日本ビクター、ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス、JVCケンウッドの4社は合併し、株式会社JVCケンウッドになりました。

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合（持込修理）

「困ったときは」(P.28) にしたがって、まずはご確認ください。
ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ずバッテリーと AC アダプターを取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名：HDメモリーカードカメラレコーダー
2. 型名：表紙参照
3. お買い上げ年・月・日
4. 故障の状況
5. ご住所・お名前・電話番号

■ 保証期間中は

保証書の規定にしたがって販売店にて修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

性能部品の保有期間

当社は性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

なお、当社の判断で本体の交換や再生部品を使用させていただく場合があります。

次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。

- (1) 本書のご提示がない場合
- (2) お買い上げ年月日、お買い上げ販売店名が確認できない場合
- (3) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
- (4) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷
- (5) 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定以外の使用、電源（電圧・周波数）による故障および損傷
- (6) 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合
- (7) 一般家庭用以外（例えば業務用等への長時間使用および車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷

サービス窓口

下記URLをご覧ください。

<http://www3.jvckenwood.com/support/hrepair.html>

免責事項

- 本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
- 商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容（データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
- 万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

HDメモリーカードカメラレコーダー保証書

持込修理

型名		製造番号	
JY-HM90			
お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	□□□-□□□□ 電話 () -	
お買い上げ年月日		保証期間	お買い上げ日から
年	月		日
お買い上げ店		住所・店名・電話	

お客様へのお願い

- 本書にお買い上げ年月日、お買い上げ販売店名が押印されていない場合は、購入日の確認出来る書類（シールやレシート等）の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
- 本書をご提示いただく場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製造番号(S/N番号:底面のラベルに印字されています)、お客様のお名前、ご住所の記入をお願い致します。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

保証の規定につきましては、裏面をご確認ください。

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって（株）JVCケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 三丁目 12番地



0614T0H-SW-VM